

■情報科学研究所活動日誌（平成 28 年 1 月～12 月）**(1) 平成 27 年度 第 7 回定例研究会**

日 時：平成 28 年 1 月 21 日（木）12:00～13:00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

報告者：八木晃二（野村総合研究所）

演 題：企業情報システム及び個人からみたマイナンバー制度

(2) 平成 27 年度 第 8 回定例研究会（情報教育研究会）

日 時：平成 28 年 1 月 21 日（木）9:30～17:30

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

①報告者：廣澤敏夫（経営学部）

演 題：（再）「情報処理入門」演習の実施報告

②報告者：新保好美（経営学部）

演 題：H27 年度授業運営例紹介（「情報処理入門」）

③報告者：魚田勝臣（経営学部）

演 題：『グループワークによる情報リテラシ』：教科書開発の報告

④報告者：森本祥一（経営学部）

演 題：教科書を使った情報リテラシ教育の実践

⑤報告者：伊東洋一（神奈川県情報サービス産業協会）

演 題：多様化する IT 人材要件～「IT 人材白書 2015（IPA 著）」から拾う～

⑥報告者：奥野祥二（経営学部）

演 題：2015 年度「情報リテラシ基礎演習」実施報告

⑦報告者：山縣修（経営学部）

演 題：「情報リテラシ基礎演習」実施報告ー Google ドキュメントによるグループ討論支援ー

⑧報告者：太原康博（経営学部）

演 題：「情報リテラシ基礎演習」実施報告（2015）」

⑨報告者：渥美幸雄（経営学部）

演 題：「情報リテラシ基礎演習」の実施状況と今後

⑩報告者：植竹朋文（経営学部）

演 題：「情報リテラシ基礎演習」におけるグループワーク実施報告

⑪報告者：関根純（経営学部）

演 題：「情報リテラシ基礎演習」新手順の適用結果と考察

⑫報告者：石井徹也（共立出版）

演 題：「コンピュータ概論」第 6 版改訂に向けて

⑬報告者：大曾根匡（経営学部）

演 題：「コンピュータ概論」を利用している大学のシラバス調査

(3) 平成 27 年度 第 2 回ランチセミナー

日 時：平成 28 年 2 月 23 日（火）12:00～13:30

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

報告者：株式会社トヨタ IT 開発センター 研究部 ビッグデータ G 福島真太郎
 演 題：車両、運転に関わるデータ活用の取り組み

(4) 川崎国際環境技術展 2016 出展

日 時：平成 28 年 2 月 18 日（木）、19（金）

場 所：とどろきアリーナ

出展内容：

①植村・野口研究室

「高齢者・視覚障害者等の情報環境向上に資する音声コードの開発と普及、標準化 — 行政機関等における普及状況」

②綿貫研究室

「太陽光と人力によるハイブリッド創エネ」

③綿貫プロジェクト

「VR-Diver — 仮想現実に入没する」

(5) 平成 28 年度 情報科学研究所第 1 回総会

日 時：平成 28 年 5 月 10 日（火）12:15～13:00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

(6) 平成 28 年度 第 1 回定例研究会

日 時：平成 28 年 6 月 21 日（火）12:20～14:00

場 所：9 号館 8 階 98F

報告者：上平崇仁（ネットワーク情報学部）

演 題：ソーシャルイノベーション生態系：デンマーク社会のフィールドワークから見た日本の課題

(7) 平成 28 年度 第 2 回定例研究会

日 時：平成 28 年 7 月 5 日（火）12:20～14:00

場 所：専修大学生田校舎 1 号館ディスカッションスペース 2

報告者：沼晃介（ネットワーク情報学部）

演 題：日常生活におけるユーザの情報支援に関する研究

(8) 平成 28 年度 第 1 回ランチセミナー

日 時：平成 28 年 7 月 19 日（火）12:15～13:30

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

報告者：東京工業大学・大学院総合理工学研究科・知能システム科学専攻, PhD, Assistant Professor, Mhd Irvan

演 題：Machine Learning for Recommender Systems

(9) 平成 28 年 第 3 回定例研究会 (情報教育研究会)

日 時: 平成 28 年 7 月 28 日 (木) 9:30~17:00

場 所: 9 号館 6 階 M969 会議室

①報告者: 朝日弓未 (経営学部)

演 題: 2016 年度「情報処理入門」授業運営報告

②報告者: 八木晃二 (経営学部)

演 題: 「情報処理入門」初年度の振り返り

③報告者: 新保好美 (経営学部)

演 題: 2016 年度「情報処理入門」授業運営報告 ― グラフの作成 ―

④報告者: 森本祥一 (経営学部)

演 題: 2016 年度「情報処理入門」のアンケート結果の分析と実施結果の報告

⑤報告者: 大曾根匡 (経営学部)

演 題: 2016 年度の Excel 標準テストの分析

⑥報告者: 関根純, 大曾根匡

演 題: Excel 自動採点システムの汎用化について

⑦報告者: 大原康博 (経営学部)

演 題: 「情報処理入門」・「情報リテラシ基礎演習」実施報告 ― 少人数授業の試み ―

⑧報告者: 渥美幸雄 (経営学部)

演 題: 情報リテラシ基礎演習の後期実施に向けて ― 前年度を踏まえて ―

⑨報告者: 植竹朋文 (経営学部)

演 題: 専修大学経営学部における情報系科目の導入教育

⑩報告者: 石井徹也 (共立出版)

演 題: 新教科書作りのヒント ― 情報学の参照基準 ―

⑪報告者: 魚田勝臣 (経営学部)

演 題: 「コンピュータ概論」第 7 版改訂

⑫出席者全員

ディスカッション

(10) 平成 28 年 第 4 回定例研究会

日 時: 平成 28 年度 10 月 25 日 (火) 12:40~14:00

場 所: 9 号館 6 階 M969 会議室

報告者: 佐藤慶一 (ネットワーク情報学部)

演 題: 東日本大震災による液状化被害への家計対応と行政支援

(11) 公開講座

日 時: 平成 28 年 11 月 5 日 (土) 13:00~16:00

場 所: 生田 9 号館 4 階端末室 D

タイトル: 「IT×ものづくり入門 〜コンピュータを使って工作を体験してみよう!」

講 師: 飯田周作 (ネットワーク情報学部)

(12) 平成 28 年度 情報科学研究所第 2 回総会

日 時：平成 28 年 11 月 8 日（火）12：15～13：00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

(13) 平成 28 年度 第 2 回ランチセミナー

日 時：平成 28 年 11 月 22 日（火）12：30～14：00

場 所：専修大学生田校舎 1 号館 3F ディスカッションスペース 2

報告者：ソニー株式会社 harmo 事業室 ソリューション開発課／harmo 創案者 福士岳歩

演 題：Felica とクラウドを活用した電子お薬手帳「harmo」について

(14) 平成 28 年度 第 5 回定例研究会

日 時：平成 28 年 12 月 6 日（火）12：20～14：00

場 所：9 号館 6 階 M969 会議室

報告者：高野祐一（ネットワーク情報学部）

演 題：競争入札における見積作業への資源配分と入札利幅の最適化

■共同研究助成（平成 28 年度）

(1) 情報教育における反転教育の促進に向けた基礎研究

代表：関根純（経営学部），共同研究者：大曾根匡（経営学部）

(2) 経営学教育におけるアクティブ・ラーニングへの ICT ツール導入方法の検討

代表：植竹朋文（経営学部），共同研究者：間嶋崇（経営学部）

(3) テレビにおける文字情報のアクセシビリティに関する予備的調査：電子番組表，操作メニュー等の音声読み上げ機能の検討を中心に

代表：植村八潮（文学部），共同研究者：野口武悟（文学部），福富忠和（ネットワーク情報学部）

(4) 高校と大学間のエンゲージメントを高めるためのデザイン実験環境の構築

代表：上平崇仁（ネットワーク情報学部），共同研究者：江原淳（ネットワーク情報学部）

(5) 日常生活におけるユーザ支援に向けた複数情報源の統合手法の基礎的検討

代表：沼晃介（ネットワーク情報学部），共同研究者：栗芝正臣（ネットワーク情報学部）

■刊行物（平成 28 年 1 月～12 月）

◆年報 情報科学研究 第 36 号（平成 28 年 3 月発行）

①志甫有真（東京工業大学），谷川奈穂（東京工業大学），馬場隆（東京工業大学），菊地宏治（京都大学），片山翔太（東京工業大学），高野祐一（ネットワーク情報学部），中田和秀（東京工業大学）

「複数の販売チャネルでの購入を促進するため商品推薦手法」

◆所報 専修大学情報科学研究所所報 第 86 号（平成 28 年 2 月発行）

①野口武悟，植村八潮（文学部），岡山将也（日立コンサルティング），高岡健吾（インハウス DS）

「アクセシブルな電子書籍制作の可能性と課題：制作プロセスの検討を通して」

②大曾根匡, 関根純 (経営学部)

「Excel の標準テストの実施結果報告」

③吉田亨子 (ネットワーク情報学部)

「視覚障がい者のためのトイレナビゲーションシステムの実装と評価」

④森本祥一 (経営学部)

「メッセージングアプリの機能がコミュニケーションにおいて果たす役割に関する一考察」

◆所報 専修大学情報科学研究所所報 第 87 号 (平成 28 年 7 月発行)

①小林隆 (ネットワーク情報学部)

「おもてなしサービスのプロセスデザインにおける課題」

②永田奈央美 (静岡産業大学), 植竹朋文 (経営学部)

「情報リテラシ教育における反転授業の導入」

③間嶋崇, 橋田洋一郎, 植竹朋文 (経営学部)

「経営学教育へのアクティブ・ラーニング手法の導入」

④渥美幸雄 (経営学部)

「住宅における通信環境の現状と変遷」

◆欧文誌 Information Science and Applied Mathematics, Vol. 23 (平成 28 年 3 月発行)

① Yuichi Takano (ネットワーク情報学部), Shintaro Tsunoda (東京工業大学) and Masaaki Muraki (東京工業大学)

“Mathematical Optimization Models for Nonparametric Item Response Theory”

② Minoru Tanaka (ネットワーク情報学部)

“On Misspecified ARMA Model Fittings to Exponential Processes”